

豊かな緑と彫刻を町のシンボルに。

芦北郡津奈木町

県南に位置する津奈木町は、芦北海岸県立公園の中でも景勝に富み、不知火海を隔てて天草の島々を眺める景色は格別です。また不知火海の太刀魚釣りは素人でもよく釣れ、県内外からの家族連れで賑わっています。そのほか、海の上に建つ小学校なども有名です。昨年十一月には、あけぼの橋にブロンズ像「爽風」が完成して、またひとつ自慢できるものになりました。

現在、「日本一づくり運動」の一環として「町全体を美術館に」という構想のもとに緑と彫刻のある町づくりをめざしています。「爽風」はこの町づくりのシンボリックなもので、来年もこのようなブロンズ像を設置する予定です。



役場庁舎には彫刻、壁画、絵画が飾られ、「ミニ美術館」として話題を集めています。また、津奈木干拓地の周辺には、桜並木、イチヨウ通り、ケヤキ通りなどの緑花木通りが整備されています。

●お問い合わせは、津奈木町役場
☎(0966)78-3111



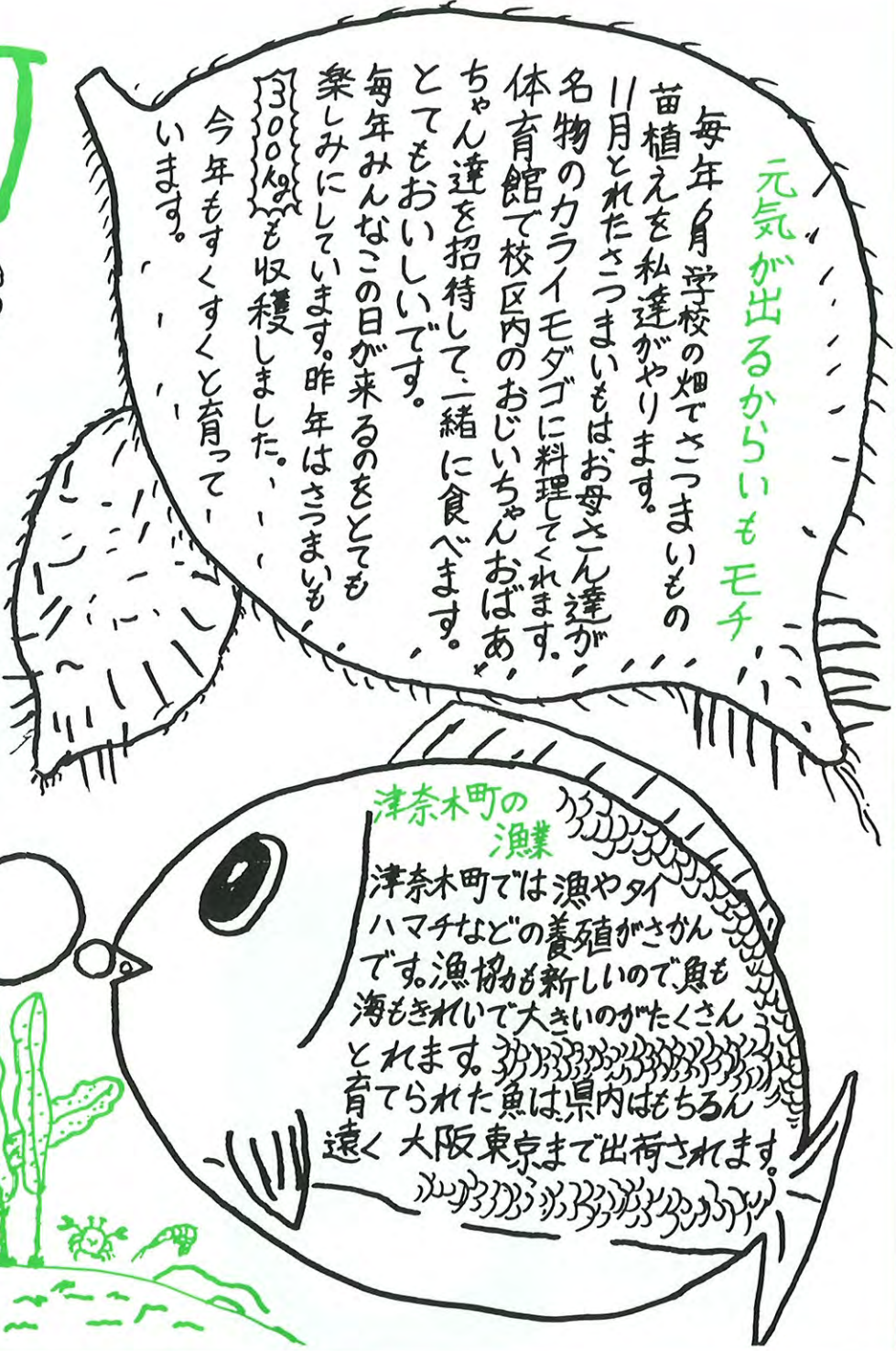
この新聞を制作した津奈木町立平国小学校 六年生の皆さん

町 彫刻の 緑

津奈木町



津奈木町では緑と彫刻のある町づくりを進めています。役場庁舎内には、彫刻(ブロンズ像)美しい絵(20点)玄関には首の津奈木川の河口の様子を描いた絵などたくさんのお土産品が飾られ、とてもきれいな所です。また昨年11月には町の中心を流れる津奈木川を渡る「あけぼの橋」が完成しました。この橋上には、豊かな緑と想いをもたらし、八代海の風が波頭をかたどった柱が支えられ、大空に向かって広がった裸婦像が設置されています。この像は「爽風(そうふう)をうかよ」といい、八代海から吹き上げる潮風に乗って舞う女の人の姿をデザインしたものです。この橋は今年「手造り郷土賞」を受賞しました。みなさんも、ぜひ一度 見に来てくださーい。



元気が出るからいいモチ
毎年小学校の畑で「こまいも」の苗植えを私達がやります。11月とれた「こまいも」はお母さん達が名物のカライモダゴに料理してくれます。体育館で校区内のおじいちゃんおばあちゃん達を招待して一緒に食べます。とてもおいしいです。毎年みんなこの日が来るのをとても楽しみにしています。昨年は「こまいも」300kgも収穫しました。今年もすくすくと育っています。

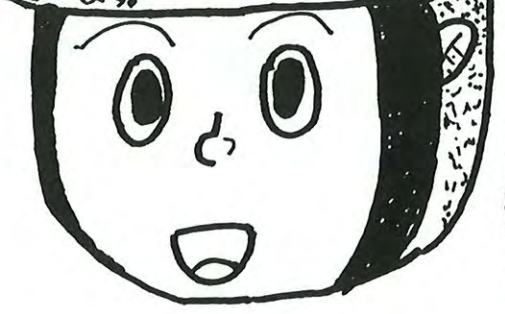
津奈木町の漁

津奈木町では漁やタイハマチなどの養殖が盛んです。漁協が新しいので魚も海もきれいで大きいのがたくさんとれます。育てられた魚は県内はもちろん遠く大阪東京まで出荷されます。

舞鶴城公園

国道三号線沿いにあるこの公園内には重盤岩という小高い岩山があります。この岩の頂上には、目の玉が掲げられています。これは皇太子殿下のお誕生を記念して昭和八年十二月三日にできたそうです。五月の子どもの日にはこの国旗の下に鯉のぼりがおよぎます。国鉄鹿角島本線から見えます。

15!!少年消防隊
漁師が「多くいざ」という災害のために昭和26年から婦人消防隊ができました。少年消防隊は昭和57年度に発足し、4年生以上で災害の防止や訓練をやっています。



田みかん

水俣芦北地区は、日本一の生産量を誇る甘夏みかんの産地です。みなさんも一度食べてみて下さい。おいしいですよ!